

学び舎通信2 一步前へ

尾張旭市立旭中学校
2年学年だより
第16号
平成31年3月22日

卒業生に続く存在として

3月5日（火）の卒業証書授与式で、卒業生は旭中学校を去って行きました。その姿を見届けたみなさんは、何をみたでしょうか。みなさんが3年生になるまで残りわずかですが、その後の進路学習や生徒会役員選挙時に体育館へ入場する姿を見ると、最上級生としての自覚と責任感を感じ取れるようになってきました。その姿に頼もしさを感じています。

2年学年だよりの第1号で、「学習や行事、学校生活の様々な場面で、力強く一步を踏み出して自分を高めてほしい」と書きました。託されたバトンは旭中の伝統のつまった重みのあるものですが、G組の真野青空さんの送辞の文章中にあったように、自分たちの色も加えていけるような学校生活を過ごしていくことを期待しています。

34名の応募にビックリしています！

先日締め切られたオーストラリアホームステイには、34名の応募がありました。8月7日（水）～8月16日（金）の日程で行われるこの行事は、他の2つの中学校と合わせて12名が選ばれます。応募したすべての人の文章を読ませてもらいましたが、どれも熱意を感じました。この中から1次（申込書の記述内容・作文・面接）・2次（1次選考者の中から公開抽選）で参加者を決定されるのですが、すでに応募した旭中生だけで募集人数をこえていますから、全員の思いを叶えられないのが残念です。

入学式準備ボランティアへの参加も、2年生だけで59名の申し込みがありました。みなさんが入学するときにも在校生の人たちや先生方が準備されて中学校入学の日を迎えました。参加する人は、新しく迎える新入生のための陰ながらの貢献をよろしくお願いします。

気になる日常風景

第2話 置き傘編

東西の昇降口にある傘立てに、傘が残っていることがあります。前日、または前々日に持ってきた傘でしょうか。空は晴れているのに各クラスに1、2本の傘が置かれたままになっています。幸いにも旭中学校ではあまり聞きませんが、学校によっては置き忘れた傘が折られたり盗まれたりすることもあるようです。うっかり持って行ってしまったということもあるかもしれませんが、持ち物についてはきっちりとした管理をお願いします。5月のキャンプでは、持ち主の元へ戻せなかった落とし物が少なくありませんでした。

中学3年生の6月に行く修学旅行でも、宿泊先で忘れ物が出てきそうで心配をしています。「二度あることは三度ある」ということわざ通りにならないように記名と忘れ物をしない心がけをもつようにしてください。

一冊の本より③ 『絶滅の人類史』

私たちは残り最後の人類です。しかも25種あった人類の生き残りだそうです。「直立二足歩行は、気が遠くなるほど長いシンの歴史を見渡しても、人類でしか進化していない」（25ページ）はもっともだと思い、興味深く手に取っています。

四つ足で歩いた方が早いのに、なぜ直立二足歩行へと進んでいったのか。立ち上がることで目立ってしまい、敵に見つかってしまうおそれが高まるのに、なぜ立って歩くのかなど人類の原点を見つめ直す内容が書かれています。

最後まで生き残っていたもう1種の人類（ネアンデルタール人）の話についても教科書以上に詳しく書かれており、読み応えのある一冊です。



4月当初の予定について

最上級生としての登校は、4月4日（木）から始まります。昨年より1日早く始業式を迎えます。学級名簿は、朝礼台前で配布をします。登校時間に注意してください。

下に4月第2週までの主な予定を挙げておきます。

4月4日（木）新3年学級名簿配布（9:25~9:35）朝礼台前にて

※9時25分より前に登校してはいけません。

持ち物：スリッパ、体育館シューズ、ぞうきん2枚、国語の文法ワーク（担任の先生に提出）

始業式／LT 一斉下校（11:25）

5日（金）3時間授業 教科書配布あり

9日（火）学級写真 身体測定 給食開始

11日（木）離任式

「一年の計は元旦にあり」という言葉があります。これは「物事を始めるにあたって、最初にきちんとした計画を立てることが大切だ」ということを示しています。中学3年生の学校生活は、残りあと190日ほどでスタートします。これは学校に来る日数で、試験を受けに行ったり病気で休んでしまったりするとどんどん日数が減っていきます。心・技・体の充実した1年間につながるためにも、決意したことを実行し続けるようにしていきましょう。

中学3年生というのは、緊張感のある学年です。みなさんならきっと立派に卒業の日を迎えると信じています。その日を拍手で見送るための支援をする一人として、学年に関わっていけると良いなと思っています。

（文責：水野 千広）